



校訓

「夢を持って歩み続ける」

# 陽光

令和6年4月25日 第2号 文責 梶原 圭一



## 「夢をもち 光かがやく中部っ子」

「校長先生、おはようございます」という子どもたちの元気なあいさつに、朝から元気をもらっています。また、校内を回っていると、「校長先生だ」と手を振ってくれる子もいて、この学校に赴任した幸せを感じる日々です。796人が安全で、安心して教育活動に臨み、子どもたち一人ひとりが、それぞれの目標に向けて努力し、自らの個性を光らせることができると学校づくりに努めていきたいと、決意を新たにしています。

令和6年度の学校教育目標を「夢をもち 光かがやく中部っ子の育成～一歩前進！自ら学び ともに学ぶみんなの学校～」と定めました。これまで150年にわたり築き上げられてきた我が校の歴史と伝統を大切にしながら、次の50年に向けて、新たな一歩を踏み出す1年にしたいと考え、「一歩前進！」という言葉を重点目標の中に入れました。また、子どもたちが社会で活躍する10～20年先は、世の中も今とは大きく変化していることが予想されます。様々な可能性や選択肢が増えていく中で夢を実現させていくには、自ら考え、判断して行動できる力が重要になっていくことでしょう。その力を身につけていくためには、自らを律し、学び続ける粘り強さが必要になると考えます。また、多様な考え方をもつ人たちと話すことで、自分では気付かなかった考えに触れ、新たなアイディアを創造する力を得ることもつながっていきます。これからも未来を生き抜く子どもたちの姿を思い描きながら「自ら学び ともに学ぶ」という言葉を考えました。



学校は、子どもが社会生活を過ごすために必要な知識や技術、集団生活を送る上の態度等を学ぶ場であるだけでなく、子どもたちに関わる教師、保護者、地域の方々のみんなが、子どもたちの姿を通して、多くのことを学び、ともに成長する場所でありたいという思いを込めて「みんなの学校」という言葉を使いました。

地域の方に愛され、150年間積み上げられてきた伝統を土台とし、時代の変化にも柔軟に対応できる学校を目指し、日々の教育活動を工夫していきたいと思います。本校の教育活動に対しまして、ご理解並びにご協力のほど、よろしくお願ひいたします。

## 授業参観・学級懇談会ありがとうございました

4月18日(木)に授業参観・学級懇談会を行いましたが、多数の保護者の皆様に来校していただき、ありがとうございました。入学して間もない1年生も、担任の先生の話をしっかりと聞き、授業に臨んでいる姿が見られました。保護者の方々の協力を得ながら、アサガオの種を自分の鉢に植えている姿は、とても微笑ましく感じました。2年生から6年生の子どもたちは、新しい学年、新しい教室、新しい担任の先生との授業でしたが、いかがだったでしょうか。すべての教室を見て回りましたが、張り切って授業に臨んでいたようでした。子どもたちが「分かった」「できた」という喜びを味わうことができる授業づくりを目指し、本校職員で知恵を出し合い、学び合いながら精進していきたいと思います。時間の都合上、学級懇談会で十分に話ができなかった部分もあったかと思います。お子様のことでの伝えたいことなどありましたら、担任にご相談ください。保護者の皆様と担任とでしっかりと連携を図りながら、子どもたちが安心・安全に学校生活を送ることができるよう努めています。なお、学校からご連絡することもあるかと思いますが、どうぞよろしくお願ひいたします。

